

台風**の**強さ

強さ	最大風速
強い	最大風速64ノット以上
非常に強い	最大風速85ノット以上
猛烈な	最大風速105ノット以上

台風の大きさ

大きさ	強風域(15m/s以上)の半径
大型(大きい)	500km以上
超大型(非常に大きい)	800km以上

注: 2000年6月1日からは、「中型」以下は用いない。

距離と速さの単位

- 1海里 (NM) : 緯度1分に相当する距離、1852m。
- 1ノット (kt) : 時速1海里、約0.5m/s (約0.515m/s)。

台風：構造

- 水平構造
 - 軸対称、円形。
- 鉛直構造
 - 地上の台風中心 = 上空の正渦度の極大 = 上空の暖気核。

雲画像：雲の種類と見えかた

雲の種類	赤外画像	可視画像	形状
積乱雲	白	白	団塊状
巻雲、巻層雲	白	灰色	なめらか
層雲	暗	白	なめらか

※層雲は海岸線に沿った形になることが多い。

台風情報：予報

- 数値モデル：
 - 台風アンサンブル予報モデル。
 - 台風ボーガス：初期場に人工的な渦を与える。

台風：温帯低気圧化

- 温度分布：
 - 中心付近で極大、軸対称。
 - 南北に温度勾配
- 強風域が広がることがある。

ジェット気流：強風軸

- 強風軸：
 - 300hPa天気図：等風速線。
 - 500hPa天気図：渦度ゼロ線（北側が正）。

山越え気流

- フェーン:
- おろし風:
 - 山を越えた気流が加速して風下側を吹き下りる現象。
 - 大振幅山岳波、冷気の斜面下降。
 - 地形: 2次元的な山脈、風下が急。山麓付近のみ。
 - 大気場: 安定成層、風が山脈に直交。
- 風下山岳波:
 - 鉛直方向に伝播特性が変化
 - 下層に捕捉されて風下に伝播。